ULTITEC 1800T

スタイル番号 DD910T, DD920T, DD930T, DD940T　　カテゴリー IIIの化学防護服

本衣服はEU規則2016/425及びその他の参照規格の要件に準拠しています。

表示:
各カバーオールは内側と外側のラベルで識別されます。内側のラベルは規則で定義されているように保護等級を示します。またその他の使用に関する関連情報をエンドユーザーに提供します。外側のラベルは衣類の種類を示します。

1 織物の種類又はブランド
2 スタイル番号又はモデル同定
3 本製品は、PPE指令 (EU) 2016/425のカテゴリーIII の要件に適合しています。EU型式審査証明書 (モジュールB) はSGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598)が発行しています。生産の品質保証 (モジュールD)への適合性は現在、SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598)が調査監視中ですotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland)によって発行されEC認定機関第0598によって確認されています。
4 タイプ 4　スプラッシュタイトな衣服　EN 14605:2005 + A1:2009
タイプ 5　粒子タイトな衣服　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010
タイプ 6　限定スプラッシュタイトな衣服　EN 13034:2005 + A1:2009
5 本ピクトグラムは本スーツが化学薬品に対する保護用であることを示します
6a ULTITEC 1800Tカバーオールは帯電防止処理が施され、またEN1149-5:2018が内面のみに求める静電気保護に準拠しており、有効であるためには互換性がある付属品と作業慣行のもと使用されなければなりません（下の注意を参照のこと）
6b 本ピクトグラムと三角形は第4.2項、穿刺に対する抵抗及び耐ブロッキング性を除くEN 1073-2:2002への放射能防護を示します。
6c タイプ番号の後ろの '-B'は本カバーオールで使用された織物が感染剤に対するEN14126:2003の保護について検査済であり合格していることを示します。
7 サイズ情報:
適切なサイズを選択して下さい。

サイズ	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
胸囲 (cms)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
身高 (cms)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 着用者はこれらの指示を読む事ができる。
9 ケアピクトグラム: 洗濯しないでください。機械乾燥しないでください。アイロンをかけないでください。ドライクリーニングしないでください。
10 再利用しないで下さい。
11 製造日
12 追加の警告:　可燃物です。火から遠ざけること

コンプライアンスと責任:
第5/6種とEN 1073-2 衣服の性能要求を完全に満たすには、手首、足首、首、およびジッパーフラップを含む全ての開いている部分がしっかりテープで閉じられているべきです。要求される種類の保護への適切性及びカバーオールの付属品と補助機器の正しい組み合わせは利用者のみの判断に委ねられています。完全な保護を得るには全ての開口部はしっかりと閉じておく必要がありますが、利用者が判断し使用中熱の影響を考慮に入れるものとします。熱のストレスや不快感は適切な下着又は換気装置の使用によって低減及び除去されることが可能です。製造元は不適当な行動、または不適切な防護服や付属機器の選択によって引き起こされた事故について責任を負いません。
制限事項:
一部の化学物質への暴露や高濃度又は高圧の場合、織物またはスーツの製造においてより高いバリア性を要する場合があります。そのような条件下においてはタイプ1から3の基準に従い製造された、あるいはより保護的な材料で製造された衣服によって保護されることが出来ます。意図された使用に適切な履物が、特にブーツや靴下が取り付けられた所に履かれる必要があります。一体型ブーツは適切な履物の内側に履かれ、履物の上部の開口部はカバーオールの脚部にテープで固定されるものとします。
衣服の取り外し:
汚染の可能性があるあらゆる衣類を取り外す際注意を要する。確実に汚染物質がアシスタントまたは着衣者のどちらとも接触することがないよう、手袋をはめたアシスタントを用いて着衣者から衣服を剥がすべきである。
使用目的:
これらのカバーオールは有害物質や製品と人員の両方の汚染に対し保護するよう設計されています。通常、毒性の程度や諸条件によりますが、浮遊粒子や限定的な飛沫、噴射に対する保護を目的に使用されます。放射性物質や難燃剤などの空中浮遊粒子による浸透に対する耐性の必要性において、本化学防護服衣服に適用される性能要件は上に列記された基準が網羅します。加えてライトスプレー液体エアロゾルへの潜在的な曝露又は完全な浸透バリアの必要がないところの低圧ボリュームの飛散の場合の使用が意図されています。
静電気の警告:
静電気散逸服を着用する人は適切に接地されるものとします。使用者と地表の間の抵抗は例えば適切な履物を履くことにより$<10^8$ オームとする。本静的散逸性 (ESD) 衣服は直接接地 (例：接地ケーブル) されるか接地された着用者を通じて接地されることができ、それにより適切なインデックス2または 3の内衣を通じて肌とインデックス1の外衣間の静電連続性が継続的に維持されます。静電気散逸服は引火性または爆発性雰囲気の存在下又は引火性または爆発性物質の取扱中開けたり脱いだりしないものとする。静的散逸性 (ESD) 衣服は大気の爆発の最小点火エネルギー が 0.016mJ を超えるところのゾーン1、2、20、21 及び22にての着用が意図されています。(EN 60079-10-1[7] 及びEN 60079-10-2[8]を参照) 静電気散逸服は責任ある安全技術者の事前の許可なく酸素富化雰囲気またはゾーン 0 で使用しないものとする。。(EN 60079-10-1[7]を参照)。静電気散逸防護服の静電気散逸性能は摩耗、洗濯及び汚染の可能性の影響を受けることがある。静電気散逸防護服は通常の使用中すべての不適合な資料を常に覆うものとする(屈伸や動作中を含む)。
保管及び処分:
本衣服は通常の保管慣行に従い保管されるべきで、紫外線に曝されない暗所が望ましい。処分は環境に害を与えないことが望ましい。使用されている不活性ポリマーは長持ちを保障するが経年により帯電防止性が低下する可能性があるため5年後の交換が推奨される。処分の制限は使用中の汚染のみによる。疑念を生じる場合、購入元にお問い合わせ下さい。製造元は生産した衣服の不適切な処分について責任を負う事はできません。

ULTITEC 3000T の性能チャート

織物の物理的特性 EN 14325:2018の分類に基づく		検査方法	結果	クラス
摩耗に対する抵抗		EN 530	>10 サイクル*	クラス 1
屈曲亀裂に対する抵抗		EN ISO 7854-B	>40,000 サイクル	クラス 5
台形引裂に対する抵抗	MD	EN ISO 9073-4	>40N	クラス 2
	CD		>20N	
抗張力	MD	EN ISO 13934-1	>60N	クラス 1
	CD		>30N	
穿刺に対する抵抗		EN 863	>5N	クラス 1
シーム強度		EN ISO 13935-2	>75N	クラス 3
制電性		EN 1149-5	合格	
pH値		EN ISO 3071	合格	
着火に対する抵抗		EN 13274-4	合格	
注意*　視覚的な終点を表す				

液浸透および撥液性に対する抵抗 EN 14325:2018の分類に基づく	検査方法	浸透	撥液性
硫酸30%	EN ISO 6530	クラス 3	クラス 3
水酸化ナトリウム10%	EN ISO 6530	クラス 3	クラス 2
o-キシレン	EN ISO 6530	クラス 2	クラス 2
ブタン-1-オール	EN ISO 6530	クラス 3	クラス 2

液浸透および撥液性に対する抵抗 EN 14325:2018の分類に基づく	検査方法	織物	テープ
硫酸30%	EN ISO 6529	クラス 1	クラス 1
注意**: 検査済の化学物質と結果の完全なリストについては地元の代理店までご連絡下さい			

EN 14126:2003の感染剤に対する織物性能				
ISO 16603:2004	ISO 16604:2004	ISO/DIS 22611:2003	ISO 22612:2005	ISO 22610:2006
クラス 6	クラス 6	クラス 3	クラス 3	クラス 6

全スーツのテスト性能	
第4種 EN 14605:2005 スプレー試験 検査方法: EN ISO 17491-4:2008 方法:B	合格
第5種 EN ISO 13982-1:2004 内漏れ試験 検査方法: EN ISO 13982-2:2004　合格 = $L_{pm.82/90}$≦30% and $L_{S.8/10}$≦15%	合格
放射性物質に対する防護服 検査方法: EN 1073-2:2002　耐ブロッキング性以外 (未試験)	クラス 2
第6種EN 13034:2005 低レベルスプレー試験 検査方法: EN ISO 17491-4:2008 方法:A	合格

製造元が作成、署名した適合性の宣言は下の製造元のウェブサイトにてアクセスが可能である

日本語　Indonesian

ULTITEC 1800T

型號 DD910T, DD920T, DD930T, DD940T　　第三類化學防護衣

此防護服遵守歐洲個人防護設備PPE指令 EU 2016/425 中關於化學防護服的要求以及任何參考標準

標示:
每件防護服都有一張內標及一張外標。內標標示歐盟規定所定義的保護等級，同時也提供其他使用相關訊息給穿戴者。外標有標示衣服的類型。

1 商標名稱
2 型號
3 此防護服遵守歐洲PPE法規 (EU) 2016/425 中，第三類防護產品的規範。歐盟形式檢驗(Module B)由芬蘭SGS發出(Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland)，認證機構號碼 CE 0598。符合質量保證書(Module D)由芬蘭SGS發出(Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland)，認證機構號碼 CE 0598。
4 Type 4　防噴沫防護服　EN 14605:2005 + A1:2009
Type 5　防粉塵防護服　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010
Type 6　防微量噴霧防護服　EN 13034:2005 + A1:2009
5 此符號表示是有限次使用的化學防護服
6a ULTITEC 1800T 工作服經過抗靜電處理，僅在內層符合EN 1149-5:2018中要求的靜電防護，必須搭配輔助配件及工作模式方有效益 (見註釋)
6b 此符號代表EN 1073-2:2002，與旁邊的三角形符號，代表排除章節4.2中要求的抗穿刺等級，以及黏著強度
6c 在Type型號後面的字母'-B"表示用在防護服的面料通過EN 14126:2003防生物危險源與傳染媒介測試
7 尺碼表:
請按您的體型選擇適當的尺碼

尺寸	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
胸圍 (公分)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
身高 (公分)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 穿戴者必須詳閱此說明書
9 此防護衣的處理方法: 不可洗滌、不可用乾衣機、不可熨燙或不可乾洗
10 不可重複使用
11 製造日期
12 附加警告: 易燃材質，遠離火源

遵守及責任:
為了完全達到Type 5/6和EN1073-2宣稱的特性，所有開口處，例如: 手腕、腳踝、領口 (含拉鏈翻蓋) 等處，應該安全密封。穿戴者應該判斷需要的防護等級，並且正確選擇其他防護配件和輔助設備。為了獲得完全保護，所有縫隙必需安全地密封，不過使用者應該瞭解並容許使用時的熱效應，可藉由穿著合適的衣物及通風設備減低或排除不適感。由於不當使用或選用不適合防護衣造成的意外或事故，製造商不負責。
限制:
接觸某些特定化學物質 (或許高濃度) 或高壓環境, 可能需要更高阻隔性能的面料或是防護服。這樣的條件可以用Type 1-3的防護服或是多重保護性材料的防護服進行防護。必須穿著適合預計用途的鞋子，尤其是穿著帶靴防護服的時候必須要穿著鞋子。帶靴工作衣的靴套要穿著在鞋子裡面, 穿好後用膠帶將鞋筒開口處跟工作衣黏貼好。
卸除防護服:
當脫掉可能受污染的工作衣時需要特別小心，最好由旁人戴著手套協助脫下防護服，並且小心不讓污染物接觸協助人員或穿戴者。
適用場合:
這些防護服保護產品及人員免於受到有害物質的汙染。依據毒性及環境條件，它們常用于防止空氣中的顆粒和微量飛濺與噴霧。此化學防護服的性能要求已涵蓋在上述標準中，其中需要防止空氣中固體顆粒滲透，包括放射性材料與感染因數。此外，它还适用于可能暴露于輕微噴霧液体气溶胶或液体飞溅的情況。
靜電警告:
穿著靜電消散衣的使用者應正確著地。彼此之間的電阻應為$<10^8$歐姆，例如：在抗靜電地板上穿著合適的鞋子。
此靜電消散衣可以直接着地 (例如，接地電纜)，也可以通過穿著合適的指數2或3的衣服持續接觸皮膚，並藉由指數1的外部服裝，讓身體直接接地來消散靜電。
在易燃或易爆環境中或處理相關物質時，不得打開或移除靜電消散衣。靜電消散衣應在區域1、2、20、21和22中穿著 (請參閱EN 60079-10-1 [7]和EN 60079-10-2 [8])，因為在該易爆環境區域中，最小的點火能量不得小於0.016mJ。未經安全工程師事先批准，不得在區域0的高含氧量環境中使用靜電消散服 (請參閱EN 60079-10-1 [7])。
靜電耗散防護服的靜電耗散性能可能受到磨損、洗滌和污染的影響。在正常使用 (包括彎曲和移動) 過程中，靜電防護服應永久覆蓋所有不相容的材料。
保存及處理:
防護服應採適當的儲存措施保存，不曝露在戶外或陽光下，儲存在室內陰涼通風處，保存期限可高於5年。使用的惰性聚合物可確保較長的保質期，但建議5年後進行更換，因為抗靜電性能或會隨著使用年限而降低。使用後以不危害環境的方式處理。處理的方式完全視受污染程度而定，受污染的防護衣則依化學廢棄物當地法規處理。使用者需對防護服的使用及使用後的處理負責。如有疑問，請洽供應商。對於防護衣不當使用或後續處置，製造商不承擔任何責任。

ULTITEC 1800T 性能表

面料物理性能 依據EN 14325:2018 分級		測試方法	結果	等級
耐磨性		EN 530	>10 次*	1 級
抗彎曲開裂性		EN ISO 7854-B	>40,000 次	5 級
抗撕裂性	MD	EN ISO 9073-4	>40牛頓	2 級
	CD		>20牛頓	
抗拉強度	MD	EN ISO 13934-1	>600牛頓	1 級
	CD		>30牛頓	
抗穿刺		EN 863	>5牛頓	1 級
接縫強度		EN ISO 13935-2	>75牛頓	3 級
防靜電		EN 1149-5	通過	
pH值		EN ISO 3071	通過	
抗燃點		EN 13274-4	通過	
注 * 表示目測判定結束點				

面料抗液體化學品滲透性與抵抗性 依據 EN 14325:2018 分級	測試方法	滲透性	抵抗性
30% 硫酸	EN ISO 6530	3 級	3 級
10% 氫氧化鈉	EN ISO 6530	3 級	2 級
鄰二甲苯	EN ISO 6530	2 級	2 級
1-丁醇	EN ISO 6530	3 級	2 級

面料抗液體化學品滲透性與抵抗性 依據EN 14325:2018 分級	測試方法	滲透性	抵抗性
30% 硫酸	EN ISO 6530	3 級	3 級
10% 氫氧化鈉	EN ISO 6530	3 級	2 級
鄰二甲苯	EN ISO 6530	2 級	2 級
1-丁醇	EN ISO 6530	3 級	2 級

面料抗滲透的性能 依據 EN 14325:2018 分級	測試方法	面料	貼條
30%硫酸	EN ISO 6529	1 級	1 級
**請聯繫當地經銷商以獲得最新版化學品測試清單與結果			

面料抗滲透的性能 依據EN 14325:2018 分級	測試方法	面料	貼條
30%硫酸	EN ISO 6529	1 級	1 級
*请联系当地经销商以获得最新版化学品测试清单与结果			

依據 EN 14126:2003 測試面料抗生物感染性				
ISO 16603:2004	ISO 16604:2004	ISO/DIS 22611:2003	ISO 22612:2005	ISO 22610:2006
6 級	6 級	3 級	3 級	6 級

依據 EN 14126:2003 測試面料抗生物感染性				
ISO 16603:2004	ISO 16604:2004	ISO/DIS 22611:2003	ISO 22612:2005	ISO 22610:2006
6 級	1 級	3 級	3 級	6 級

衣服測試	
Type 4 EN 14605:2009 噴霧測試 測試方法依據 EN ISO 17491-4:2008 方法B	通過
Type 5 內洩漏測試 EN ISO 13982-1:2004 測試方法依據 EN ISO 13982-2:2004　通過 = $L_{pm.82/90}$≦30% and $L_{S.8/10}$≦15%	通過
放射性微粒防護服 測試方法依據 EN 1073-2:2002　排除第 4.2 要求及阻力抗性 (未測試)	3 級
Type 6 微量噴霧測試 EN 13034:2005 測試方法依據 EN ISO 17491-4:2008 方法A	通過

製造商簽署的一致性聲明可以在製造商網站上獲取

繁體中文　Korean

ULTITEC 1800T

Style No. DD910T, DD920T, DD930T, DD940T　　Chemical protective clothing of Category III

This garment complies with the requirements of Regulation EU 2016/425 and any referenced standard

Marking:
Each coverall is identified by an inside and an outside label. The inner label indicates the protective class as defined in the Regulation. It also gives other relevant information of use to the end user. The outer label identifies the type of garment.

1 Fabric type or Brand
2 Style number or Model identification
3 Products comply with the requirements for Category III PPE according to Regulation (EU) 2016/425. The EU Type examination (Module B) was issued by SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598). The conformity to quality assurance of production process certificates (Module D) was under the surveillance by SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598)
4 Type 4　Splash Tight Clothing　EN 14605:2005 + A1:2009
Type 5　Particle Tight Clothing　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010
Type 6　Limited Splash Tight Clothing　EN 13034:2005 + A1:2009
5 This pictogramme shows that the suit is for protection against chemicals
6a ULTITEC 1800T coveralls are antistatically treated and comply to the electrostatic protection required by EN1149-5:2018 on inner face only, and must be used with compatible accessories and work practices to be effective (see note below)
6b This pictogramme and triangle indicate radioactive protection to EN 1073-2:2002 excluding clause 4.2 puncture resistance and resistance to blocking
6c The letter'-B' after Type number indicates that fabric used in this coverall has been tested and passed to EN14126:2003 protection against infective agents
7 Size Information:
Please choose the appropriate size

size	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
chest (cms)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
height (cms)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 Wearer should read these instructions
9 Care Pictogrammes: Do not wash, Do not machine dry, Do not iron, Do not dry clean
10 Do not reuse
11 Date of manufacture
12 Additional Warning: Flammable material. Keep away from fire

Compliance and Responsibility:
In order to fully meet the performance claims for Types 4/5/6 and EN 1073-2 garments, all opening such as wrists, ankles, neck to hood (collared style), face to mask, and including the zipper flap should be securely taped. The user shall be sole judge of the suitability for the type of protection required, and the correct combinations of coveralls accessories and ancillary equipment. To obtain full protection all apertures should be securely closed, but the user shall determine, and allow for the effect of heat when in use. Heat stress and discomfort can be reduced or eliminated by the use of appropriate undergarments or ventilation equipment. The manufacturer is not responsible for accidents caused by improper behavior or inappropriate selection of protective clothing or ancillary equipment.
Limitations:
Exposure to certain chemicals or high concentrations or pressures, may require higher barrier properties of the fabric, or in the construction of the suit. Such conditions can be protected by garments made to the standards of Types1 to 3 or possibly by a more protective material. Footwear appropriate to the intended use must be worn, especially where boots (or socks) are attached. The integral boot is to be worn inside the appropriate footwear, and the aperture at the top of the footwear taped to the leg of the coverall.
Garment Removal:
Care should be taken with the removal of any garment which may have been contaminated. The use of an assistant wearing PPE should be used to peel back the garment from the wearer, taking care that no contaminant comes into contact with either the assistant or the wearer.
Areas of Use:
These coveralls are designed for protection against hazardous substances and contamination of both product and personnel. They are typically used, dependent upon the severity of the toxicity and the conditions, for protection against airborne particles and limited splash and spray. The performance requirements applicable to this chemical protective clothing garment are covered by the standards listed above where there is a need for resistance to penetration by airborne solid particles including radioactive materials. In addition it is intended for use in cases of potential exposure to light spray liquid aerosols or volume splashes where a complete permeation barrier is not required.
Electrostatic Warnings:
Both the electrostatic dissipative clothing and the person wearing it shall be properly earthed. The resistance between the person and the earth shall be $<10^8$ ohms e.g. by wearing adequate footwear on dissipative or conductive floors.
Electrostatic dissipative clothing shall not be opened or removed whilst in the presence of flammable or explosive atmospheres or while handling flammable or explosive substances.
Electrostatic dissipative clothing is intended to be worn in Zones 1, 2, 20, 21 & 22. (see EN 60079-10-1[7] and EN 60079-10-2[8]) in which the minimum ignition energy of any explosive of atmosphere is not less than 0.016mJ. Electrostatic dissipative clothing shall not be used in oxygen enriched atmospheres or in zone 0 without the prior approval of the responsible safety engineer (see EN 60079-10-1[7]).
The electrostatic dissipative performance of the electrostatic dissipative protective clothing can be affected by wear and tear, laundering and possible contamination.
Electrostatic dissipative protective clothing shall permanently cover all noncomplying materials during normal use. Including the zipper flap must be permanently and appropriately sealed. (including bending and movements).
Storage and Disposal:
The garments should be stored in accordance with normal storage practice, preferably in the dark with no UV light exposure and disposed harmlessly to the environment. The inert polymers used ensure a long shelf life but it is recommended that items should be replaced after 5 years as the antistatic properties may reduce with age. Restrictions on the disposal depend solely on the contamination during use. If in doubt please contact your supplier. The manufacturer cannot accept responsibility for any improper use or disposal of garments produced by them.

PERFORMANCE CHART OF ULTITEC 1800T

FABRIC PHYSICAL PROPERTIES BASED IN CLASSIFICATION IN EN 14325:2018		TEST METHOD	RESULT	CLASS
Abrasion Resistance		EN 530	>10 cycles*	Class 1
Flex Cracking Resistance		EN ISO 7854-B	>40,000 cycles	Class 5
Trapezoidal Tear Resist.	MD	EN ISO 9073-4	>40N	Class 2
	CD		>20N	
Tensile Strength	MD	EN ISO 13934-1	>60N	Class 1
	CD		>30N	
Puncture Resistance		EN 863	>5N	Class 1
Seam Strength		EN ISO 13935-2	>75N	Class 3
Antistaticity		EN 1149-5	Pass	
pH Value		EN ISO 3071	Pass	
Resistance to Ignition		EN 13274-4	Pass	
Note * denotes visual endpoint				

RESISTANCE TO REPELLENCY AND PENETRATION BASED IN CLASSIFICATION IN EN 14325:2018	TEST METHOD	PENETRATION	REPELLENCY
Sulphuric Acid 30%	EN ISO 6530	Class 3	Class 3
Sodium Hydroxide 10%	EN ISO 6530	Class 3	Class 2
o-Xylene	EN ISO 6530	Class 2	Class 2
Butan-1-ol	EN ISO 6530	Class 3	Class 2

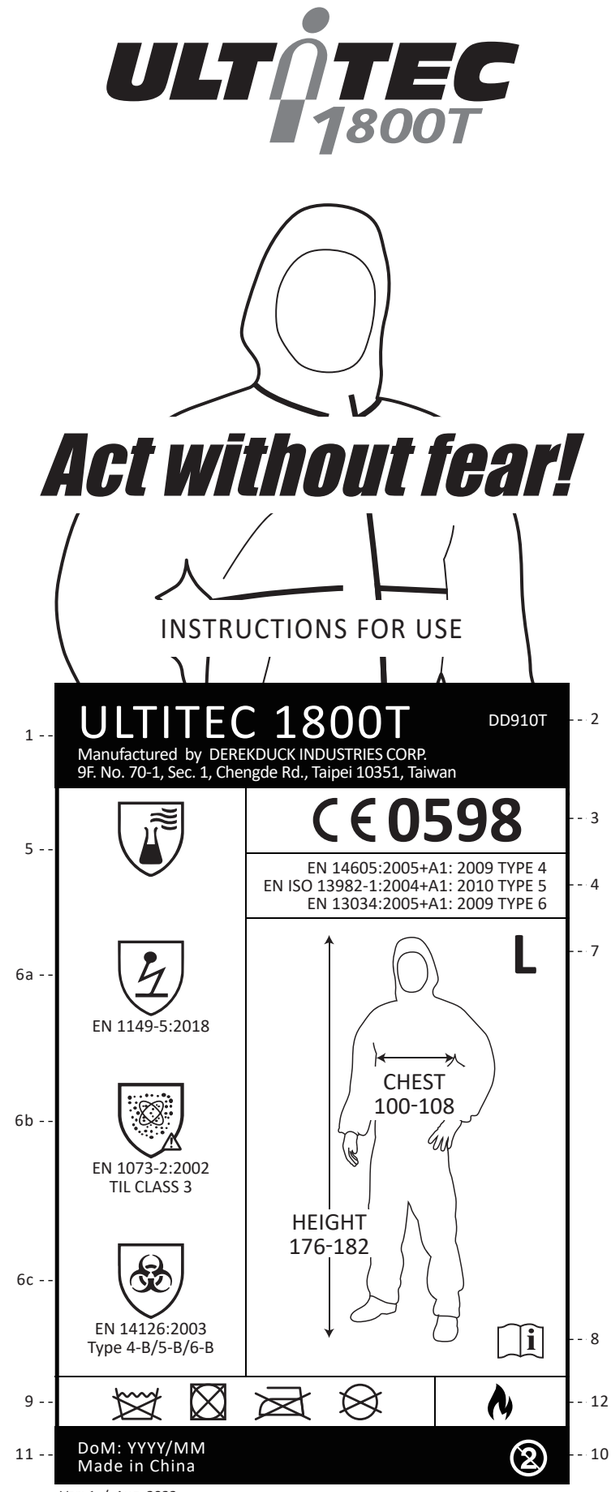
DETERMINATION OF RESISTANCE TO PERMEATION** BASED IN CLASSIFICATION IN EN 14325:2018	TEST METHOD	FABRIC	TAPED SEAM
Sulphuric Acid 30%	EN ISO 6529	Class 1	Class 1
Note**: Please contact local distributor for full list of tested chemicals and the results			

FABRIC PERFORMANCE AGAINST INFECTIVE AGENTS IN EN 14126:2003				
ISO 16603:2004	ISO 16604:2004	ISO/DIS 22611:2003	ISO 22612:2005	ISO 22610:2006
Class 6	Class 1	Class 3	Class 3	Class 6

WHOLE SUIT TEST PERFORMANCE	
Type 4 EN 14605:2005 Spray Test Test method: EN ISO 17491-4:2008 Method:B	Pass
Type 5 EN ISO 13982-1:2004 Inward Leakage Test Test method: EN ISO 13982-2:2004　pass = $L_{pm.82/90}$≦30% and $L_{S.8/10}$≦15%	Pass
Protective clothing against radioactive materials Test method: EN 1073-2:2002 excluding resistance to blocking (not tested)	Class 3
Type 6 EN 13034:2005 Low Level Spray Test Test method: EN ISO 17491-4:2008 Method:A	Pass

A DECLARATION OF CONFORMITY PREPARED AND SIGNED BY THE MANUFACTURER CAN BE ACCESSED ON THE MANUFACTURER'S WEBSITE

English　简体中文



DEREKDUCK INDUSTRIES CORP.
9F. No. 70-1, Sec. 1, Chengde Rd., Taipei 10351, Taiwan
+886-2-2550-8856
+886-2-2550-2236
derekduck@derekduck.com
DEREKDUCK
WWW.DEREKDUCK.COM
ultitec-protection.com

ULTITEC 1800T

No Style: DD910T, DD920T, DD930T, DD940T　　Pakaian pelindung dari bahan kimia kategori III

Pakaian ini mematuhi persyaratan dalam Peraturan Uni Eropa 2016/425 serta semua standar yang dirujuk

Penanda:
Setiap pakaian pelindung seluruh tubuh diidentifikasi dengan label di dalam dan di luar. Label di bagian dalam menunjukkan kelas perlindungan seperti yang ditetapkan dalam Peraturan tersebut. Label ini juga memberikan informasi penggunaan lainnya yang terkait kepada penggunanya. Label di bagian luar mengidentifikasi tipe pakaian.
1 Jenis Bahan atau Merek
2 Nomor Style atau Identifikasi Model
3 Produk memenuhi persyaratan untuk Kategori III PPE menurut Peraturan Eropa (EU) 2016/425. Tes Tipe EU (Modul B) dikeluarkan oleh SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598). Kesesuaian dengan jaminan kualitas sertifikat proses produksi (Modul D) berada di bawah pengawasan oleh SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598).
4 Tipe 4　Pakaian Ketat Pelindung dari Cipratan　EN 14605:2005 + A1:2009
Tipe 5　Pakaian Ketat Pelindung dari Partikel　EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010
Tipe 6　Pakaian Ketat Pelindung dari Cipratan Terbatas　EN 13034:2005 + A1:2009
5 Gambar ini menunjukkan bahwa ini adalah pakaian pelindung terhadap bahan kimia
6a Pakaian pelindung seluruh tubuh ULTITEC 1800T telah diproses secara anti-statik dan mematuhi perlindungan terhadap listrik statis yang dipersyaratkan oleh EN1149-5:2018 hanya untuk wajah bagian dalam, dan harus dipakai dengan aksesori serta praktik kerja yang cocok agar berfungsi dengan efektif. (lihat catatan di bawah)
6b Gambar dan segitiga ini menunjukkan perlindungan terhadap radioaktif EN 1073-2:2002 tidak termasuk klausa 4.2 mengenai ketahanan tembus dan ketahanan terhadap menempelnya bahan radioaktif.
6c Huruf'-B' setelah nomor Tipe menunjukkan bahwa bahan pakaian yang digunakan dalam pakaian pelindung seluruh tubuh ini telah diuji dan lulus terhadap perlindungan terhadap zat yang menyebabkan infeksi seperti yang diatur dalam EN14126:2003
7 Informasi Ukuran:
Silakan pilih ukuran yang sesuai.

ukuran	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
dada (cm)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
tinggi (cm)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

Pengguna harus membaca instruksi ini
8 Gambar Petunjuk Perawatan: Jangan dicuci, Jangan dikeringkan dengan mesin, Jangan disetrika, Jangan dicuci kering.
9 Jangan dipakai ulang
10 Tanggal produksi
12 Peringatan Tambahan: Bahan mudah terbakar. Jauhkan dari api

Kepatuhan dan tanggung jawab:
Agar dapat memenuhi klaim kinerja untuk pakaian Tipe 5/6 dan EN 1073-2, semua celah seperti pergelangan tangan, mata kaki, leher, dan termasuk bagian ritsleting harus ditempeli pita perekat dengan rapat.Pengguna wajib menjadi penilai satu-satunya terhadap kecocokan jenis perlindungan yang dibutuhkan, serta terhadap kombinasi aksesori baju pelindung seluruh tubuh dan perlengkapan tambahan yang tepat. Untuk memperoleh perlindungan lengkap semua celah harus ditutup dengan rapat, tetapi penggunanya wajib menentukan, dan mengizinkan pengaruh panas ketika dipakai. Stres akibat panas dan ketidaknyamanan dapat dikurangi atau dihilangkan dengan penggunaan pakaian dalam atau perlengkapan ventilasi yang tepat.Produsen tidak bertanggung jawab atas kecelakaan yang disebabkan perilaku yang tidak benar atau pemilihan pakaian pelindung atau perlengkapan pendukung yang tidak sesuai.
Batasan:
Paparan terhadap bahan kimia atau konsentrasi atau tekanan tinggi tertentu, mungkin memerlukan sifat bahan pakaian atau rancang buat pakaian dengan perlindungan yang lebih tinggi. Kondisi seperti demikian dapat dilindungi oleh pakaian yang dibuat sesuai standar Tipe 1 sampai 3 atau bisa juga oleh bahan yang lebih memiliki daya lindung.Alas kaki yang sesuai dengan tujuan penggunaan harus dikenakan, terutama di tempat dipasangnya sepatu bot (atau kaus kaki). Sepatu bot bagian dalam harus dipakai di dalam alas kaki yang sesuai, dan celah di bagian atas alas kaki direkatkan dengan bagian kaki baju pelindung seluruh tubuh.
Melepaskan pakaian:
Kewaspadaan dan kehati-hatian harus dilakukan saat melepaskan pakaian apa pun yang mungkin telah terkontaminasi. Jika ada asisten, maka ia wajib memakai sarung tangan untuk melepaskan pakaian dari pemakainya, berhati-hati agar tidak ada bahan kontaminan yang berkontak dengan asisten atau pun yang memakai pakaian pelindung.
Area penggunaan:
Pakaian pelindung seluruh tubuh ini dirancang untuk memberikan perlindungan terhadap zat berbahaya dan kontaminasi baik pada produk maupun pada orang. Pakaian ini biasanya digunakan, bergantung dari keparahan toksisitas serta kondisinya, untuk melindungi terhadap partikel yang ada di udara serta cipratan dan semprotan terbatas.Persyaratan kinerja yang berlaku untuk bahan pakaian pelindung dari bahan kimia ini tercakup oleh standar yang tertera di atas yang berisi kebutuhan akan ketahanan tembus oleh partikel padat di udara termasuk bahan radioaktif. Selain itu, pakaian ini ditujukan untuk digunakan dalam kejadian adanya kemungkinan terpapar ke semprotan aerosol cair ringan atau cipratan cairan dalam volume ringan di mana perlindungan sempurna terhadap rembesan tidak diperlukan.
Peringatan listrik statis:
Orang yang memakai pakaian pelurih listrik statis harus dibumikan dengan layak. Hambatan listrik antara pemakai dengan bumi harus $<10^8$ ohm, misalnya dengan memakai alas kaki yang mencukupi. Pakaian peluruh listrik statis tidak boleh dibuka atau dilepaskan saat berada di sekitar atmosfer yang mudah terbakar atau meledak atau saat sedang menangani zat yang mudah terbakar atau meledak. Pakaian disipatif elektrostatis dimaksudkan untuk dipakai dalam Zona 1, 2, 20, 21 & 22. (lihat EN 60079-10-1[7] and EN 60079-10-2[8]) di mana energi penyalaan minimum dari setiap ledakan atmosfer tidak kurang dari 0,016mJ.Pakaian peluruh listrik statis tidak boleh digunakan dalam kondisi atmosfer yang kandungan oksigennya diperkaya tanpa persetujuan lebih dahulu dari insinyur keselamatan yang bertanggung jawab. Kinerja peluruhan listrik statis dari pakaian peluruh listrik statis dapat dipengaruhi oleh keausan dan sobek, pencucian dan kontaminasi yang mungkin terjadi. (lihat EN 60079-10-1[7]).Pakaian peluruh listrik statis harus secara permanen menutupi semua bahan yang tidak memenuhi persyaratan selama penggunaan wajar (termasuk ketika menekuk dan bergerak).
Penyimpanan dan Pembuangan:
Pakaian harus disimpan sesuai dengan praktik penyimpanan wajar, lebih baik dalam keadaan gelap tanpa paparan sinar UV dan dibuang tanpa merusak lingkungan. Polimer inert yang digunakan menjamin umur simpan yang lama tetapi dianjurkan agar produk diganti setelah 5 tahun karena sifat anti-statik dapat berkurang seiring makin menuanya umur produk.Pembatasan mengenai pembuangan produk hanya bergantung pada kontaminasi yang terjadi selama penggunaan. Jika ragu, silakan hubungi pemasok Anda. Produsen tidak bertanggung jawab atas penggunaan atau pembuangan secara tidak pantas atas pakaian yang diproduksi mereka.

DIAGRAM KINERJA ULTITEC 1800T

SIFAT FISIK BAHAN PAKAIAN BERDASARKAN KLASIFIKASI DALAM EN 14325:2018		METODE UJI	HASIL	KELAS
Ketahanan Abrasi		EN 530	>10 siklus*	Kelas 1
Ketahanan Retak Lentur		EN ISO 7854-B	>40,000 siklus	Kelas 5
Ketahanan Sobek Trapezoidal	MD	EN ISO 9073-4	>40N	Kelas 2
	CD		>20N	
Kekuatan Tarik

ULTITEC 1800T

Números de estilo DD910T, DD920T, DD930T, DD940T Ropa de protección química de categoría III

Esta prenda cumple con los requisitos del Reglamento de la UE 2016/425 y de cualquier norma referenciada

Señalización:
Cada buzo está identificado con una etiqueta interior y otra exterior. La etiqueta interior indica la clase de protección definida en el reglamento. También proporciona otra información relevante de uso para el usuario final. La etiqueta exterior i dentifica el tipo de prenda.

1 Tipo de tejido o marca
2 Número de estilo o identificación del modelo
3 Los productos cumplen con los requisitos para los EPI de categoría III de acuerdo con el Reglamento Europeo (UE) 2016/425. La revisión del tipo UE (módulo B) fue expedido por SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598). La conformidad con la garantía de calidad de los certificados del proceso de producción (Módulo D) fue supervisada por SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598)
4 Tipo 4 Splash Tight Clothing EN 14605:2005 + A1:2009
Tipo 5 Ropa apretada contra partículas EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010
Tipo 6 Ropa ajustada para salpicaduras limitadas EN 13034:2005 + A1:2009
5 Este pictograma muestra que el traje es para la protección contra los productos químicos.
6a ULTITEC 1800T coveralls are antistatically treated and comply to the electrostatic protection required by EN1149-5:2018 on inner face only, and must be used with compatible accessories and work practices to be effective.(see note below)
6b Este pictograma y triángulo indican la protección radiactiva de conformidad con la norma EN 1073-2:2002, que excluye la resistencia a la perforación y la resistencia al bloqueo.
6c La letra'-B' despues del número de tipo indica que el tejido utilizado en este buzo ha sido probado y aprobado por la norma EN14126:2003 sobre protección contra agentes infecciosos.
7 Información sobre las tallas: Por favor, elija el tamaño apropiado.

tamaño	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
pecho (cms)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
altura (cms)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 El usuario debe leer estas instrucciones
9 Pictogramas de cuidado: No lavar, no secar a máquina, no planchar, no limpiar en seco.
10 No reutilizar
11 Fecha de fabricación
12 Advertencia adicional: Material inflamable , Mantener alejado del fuego

Cumplimiento y responsabilidad:
Para satisfacer plenamente las exigencias de rendimiento de las prendas de los tipos 5/6 y EN 1073-2, todas las aberturas, como las muñecas, los tobillos y el cuello, incluida la solapa de la cremallera, deben estar bien cerradas con cinta adhesiva.
El usuario será el único juez de la idoneidad para el tipo de protección requerido y de las combinaciones correctas de los accesorios del buzo y del equipo auxiliar. Para obtener una protección total, todas las aberturas deben estar cerradas de forma segura, pero el usuario debe determinar y tener en cuenta el efecto del calor durante su uso. El estrés por el calor y la incomodidad pueden reducirse o eliminarse mediante el uso de ropa interior adecuada o equipos de ventilación.El fabricante no se hace responsable de los accidentes causados por un comportamiento inadecuado o una selección inadecuada de ropa de protección o equipo auxiliar.
Limitaciones:
La exposición a ciertos productos químicos o a altas concentraciones o presiones, puede requerir mayores propiedades de barrera del tejido, o en la construcción del traje. Estas condiciones pueden protegerse con prendas de vestir que cumplan las normas de los tipos 1 a 3 o, posiblemente, con un material más protector.Se debe usar calzado apropiado para el uso previsto, especialmente cuando las botas (o los calcetines) están fijados. La bota integral debe llevarse dentro del calzado apropiado, y la abertura en la parte superior del calzado pegada con cinta adhesiva a la pierna del overol.
Quitarse la prenda:
Se debe tener cuidado al quitarse cualquier prenda que pueda haber sido contaminada. Se debe usar la ayuda un asistente con guantes para despegar la prenda del usuario, teniendo cuidado de que ningún contaminante entre en contacto con el asistente o con el usuario.
Áreas de uso:
Estos buzos están diseñados para proteger contra sustancias peligrosas y la contaminación tanto del producto como del personal. Se utilizan típicamente, dependiendo de la severidad de la toxicidad y las condiciones, para la protección contra partículas en el aire y salpicaduras y rocío limitado.Los requisitos de rendimiento aplicables a esta prenda de protección química están contemplados en las normas enumeradas anteriormente, en las que se establece la necesidad de resistencia a la penetración de partículas sólidas transportadas por el aire, incluidos los materiales radiactivos. Además, está diseñado para su uso en casos de exposición potencial a aerosoles líquidos de pulverización ligeros o salpicaduras de volumen en los que no se requiere una barrera de permeación completa.
Advertencias electrostáticas:
La persona que use ropa disipadora de electrostática deberá estar debidamente conectada a tierra. La resistencia entre la persona y la tierra será $<10^8$ ohmios, por ejemplo, usando calzado adecuado.Las prendas disipadoras de electrostática no deberán abrirse ni retirarse en presencia de atmósferas inflamables o explosivas o mientras se manipulen sustancias inflamables o explosivas. La ropa disipadora de electrostática está diseñada para ser usada en Zonas 1, 2, 20, 21 y 22. (Vea EN 60079-10-1[7] y EN 60079-10-2[8]) en las que la energía mínima de ignición de cualquier explosivo de la atmósfera no es inferior a 0.016mJ.Las prendas de protección disipadoras de electrostática no deben utilizarse en atmósferas enriquecidas con oxígeno sin la aprobación previa del ingeniero de seguridad responsable, ya que el rendimiento disipador de electrostática de las prendas de protección disipadoras de electrostática puede verse afectado por el desgaste, el lavado y la posible contaminación. (Vea EN 60079-10-1[7]).Las prendas de protección antiestáticas disipadoras de la electricidad estática deberán cubrir de forma permanente todos los materiales que no se ajusten a las normas durante su uso normal ("incluidas las flexiones y los movimientos").
Almacenamiento y eliminación:
Las prendas deben almacenarse de acuerdo con las prácticas normales de almacenamiento, preferiblemente en la oscuridad, sin exposición a la luz ultravioleta, y desecharse sin dañar el medio ambiente. Los polímeros inertes utilizados aseguran una larga vida útil, pero se recomienda reemplazar los artículos después de 5 años, ya que las propiedades antiestáticas pueden reducirse con el paso del tiempo.Las restricciones en la eliminación dependen únicamente de la contaminación durante el uso. En caso de duda, póngase en contacto con su proveedor. El fabricante no se responsabiliza del uso o eliminación inadecuados de las prendas producidas por él.

TABLA DE RENDIMIENTO DE ULTITEC 1800T

PROPIEDADES FÍSICAS DEL TEJIDO BASADA EN LA CLASIFICACIÓN EN LA NORMA EN 14325:2018		MÉTODO DE PRUEBA	RESULTADO	CLASE
Resistencia a la abrasión		EN 530	>10 ciclos*	Clase 1
Resistencia al agrietamiento por flexión		EN ISO 7854-B	>40,000 ciclos	Clase 5
Resistencia a rotura trapezoidal.	MD	EN ISO 9073-4	>40N	Clase 2
	CD		>20N	
Resistencia a la tracción	MD	EN ISO 13934-1	>60N	Clase 1
	CD		>30N	
Resistencia a rajarse		EN 863	>5N	Clase 1
Resistencia de la costura		EN ISO 13935-2	>75N	Clase 3
Antiestática		EN 1149-5	Aprobado	
Valor de pH		EN ISO 3071	Aprobado	
Resistencia a la ignición		EN 13274-4	Aprobado	
Nota * indica el punto final visual				
RESISTENCIA A LA REPELENCIA Y A LA PENETRACIÓN BASADA EN LA CLASIFICACIÓN EN LA NORMA EN 14325:2018		MÉTODO DE PRUEBA	RESULTADO	CLASE
Ácido sulfúrico 30%.		EN ISO 6530	Clase 3	Clase 3
Hidróxido de sodio 10%.		EN ISO 6530	Clase 3	Clase 2
o-Xileno		EN ISO 6530	Clase 2	Clase 2
1 Butanol		EN ISO 6530	Clase 3	Clase 2
DETERMINACIÓN DE LA RESISTENCIA A LA PERMEACIÓN** BASADA EN LA CLASIFICACIÓN EN LA NORMA EN 14325:2018		MÉTODO DE PRUEBA	TEJIDO	CINTA
Ácido sulfúrico 30%		EN ISO 6529	Clase 1	Clase 1

Nota***: Póngase en contacto con el distribuidor local para obtener la lista completa de productos químicos probados y los resultados.

COMPORTAMIENTO DEL TEJIDO FRENTE A AGENTES INFECCIOSOS EN LA EN 14126:2003				
ISO 16603:2004	ISO 16604:2004	ISO/DIS 22611:2003	ISO 22612:2005	ISO 22610:2006
Clase 6	Clase 1	Clase 3	Clase 3	Clase 6

WHOLE SUIT TEST PERFORMANCE	
Tipo 4 EN 14605:2005 Método de prueba: EN ISO 17491-4:2008 Método:B	Aprobado
Tipo 5 EN ISO 13982-1:2004 Ensayo de fuga interior Método de prueba: EN ISO 13982-2:2004 aprobado = $L_{pmn,82/90} \leqq 30\%$ and $L_{5.8/10} \leqq 15\%$	Aprobado
Ropa de protección contra materiales radiactivos Método de prueba: EN 1073-2:2002 excluida la resistencia al bloqueo (no probada)	Clase 3
Tipo 6 EN 13034:2005 Ensayo de pulverización de bajo nivel Método de prueba: EN ISO 17491-4:2008 método:A	Aprobado

EN EL SITIO WEB DEL FABRICANTE PUEDE CONSULTARSE UNA DECLARACIÓN DE CONFORMIDAD ELABORADA Y FIRMADA POR EL FABRICANTE, TAL COMO SE INDICA A CONTINUACIÓN

Spanish

Malay

ULTITEC 1800T

Stil No. DD910T, DD920T, DD930T, DD940T Kategori III kimyasal koruyucu giysiler

Bu giysi, AB 2016/425 sayılı Tüzüğün gereklerine ve referans verilen herhangi bir standarta uygundur.

Markaj:
Her tulum birer iç ve dış etiket ile tanımlanır. İç etiket, yönetmelikte tanımlandığı şekilde koruyucu sınıfı gösterir. Aynı zamanda, son kullanıcı için kullanımla ilgili diğer bilgileri verir. Dış etiket, giysi türünü tanımlar.

1 Kumaş türü veya marka
2 Stil numarası veya Model tanımı
3 Ürünler, Avrupa Yönetmeliği (AB) 2016/425 uyarınca Kategori III KKD gerekliliklerine uygundur. AB Tip incelemesi (Modül B) SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finlandiya, (N.B. 0598) tarafından hazırlanmıştır. Üretim süreci sertifikalarının kalite güvencesine uygunluk (Modül D) SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finlandiya, (N.B. 0598) tarafından gözetim altında olmuştur.
4 Tip 4 Sıçrama Sıkı Giysi EN 14605:2005 + A1:2009
Tip 5 Parçacık Sıkı Giysi EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010
Tip 6 Sınırlı Sıçrama Sıkı Giysi EN 13034:2005 + A1:2009
5 Bu piktogram, giysinin kimyasallara karşı korunma için olduğunu göstermektedir
6a ULTITEC 1800T tulumları antistatik işlem görmüştür, sadece yüz bölgesinde EN1149-5:2018 tarafından talep edilen elektrostatik korumaya uygundur ve etkili olması için uyumlu aksesuarlarla ve çalışma uygulamalarıyla kullanılmalıdır (bkz. Aşağıdaki not).
6b Bu piktogram ve üçgen, madde 4.2 delinme direnci ve blokaja karşı direnç hariç EN 1073-2:2002'ye göre radyoaktif korumayı gösterir.
6c Tip numarasından sonraki '-B' harfi, bu tulumda kullanılan kumaşın test edildiğini ve bulaşıcı maddelere karşı EN 14126:2003 korumasını geçtiğini belirtir.
7 Beden Bilgileri: Lütfen uygun bedeni seçin.

beden	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
göğüs (cm)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
boy (cm)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 Kullanıcı bu talimatları okumalıdır
9 Bakım Piktogramları: Makinede kurutmayın, yıkamayın, ütülemeyin, kuru temizleme yapmayın.
10 Tekrar kullanmayın
11 İmalat tarihi
12 Ek Uyarı: Alev alabilen malzeme. Ateşten uzak tutun.

Uyum ve Sorumluluk:
Tip 5/6 ve EN 1073-2 giysilerinin performans taleplerini tam olarak karşılamak için, bilek, ayak bilekleri, boyun ve fermuar kapağı dahil tüm açıklıklar güvenli bir şekilde bantlanmalıdır.Kullanıcı, gereken koruma tipine uygunluğun ve tulum aksesuarları ile yardımcı ekipmanın doğru kombinasyonlarının tek yargılayıcısı olacaktır. Tam koruma sağlamak için tüm açıklıklar güvenli bir şekilde kapatılmalıdır, ancak kullanıcı kullanım sırasında ısının etkisini belirlemeli ve izin vermelidir. Isı stresi ve rahatsızlık, uygun iç çamaşırların veya havalandırma ekipmanının kullanılmasıyla azaltılabilir veya ortadan kaldırılabilir.Uygun olmayan davranışlardan veya uygun olmayan koruyucu kıyafet ya da yardımcı ekipman seçiminden kaynaklanan kazalardan üretici sorumlu değildir.
Kısıtlamalar:
Bazı kimyasallara veya yüksek konsantrasyonlara veya basınçlara maruz kalmak, daha yüksek koruma özelliklerine sahip kumaş veya giysinin yapımını gerektirebilir. Bu tür koşullarda, Tip 1 ila 3 standartlarına uygun yapılan giysilerle veya muhtemelen daha koruyucu bir materyalle korunulabilir.Kullanım amacına uygun ayakkabılar, özellikle botların (veya çorabın) takıldığı yerlere giyilmelidir. İç bot uygun bir ayakkabının içine giyilmeli ve ayakkabının üstündeki açıklık tulumun bacağına bantlanmalıdır.
Kıyafeti Çıkarma:
Kirlenmiş olabilecek herhangi bir giysinin çıkarılmasına özen gösterilmelidir. Eldiven giyen bir asistan, giysinin asistanla veya kullanıcı ile temas etmemesine dikkat ederek giysiyi kullanıcıdan soymak için kullanılmalıdır.
Kullanım alanları:
Bu tulumlar, tehlikeli maddelere karşı koruma ve hem ürünün hem de personelin kirlenmesine karşı tasarlanmıştır. Bu tulumlar genel olarak, havadaki partiküllere ve sınırlı sıçrama ve püskürmeye karşı korunma için toksisitenin ciddiyetine ve koşullarına bağlı olarak kullanılır.Bu kimyasal koruyucu giysi için geçerli olan performans gereksinimleri, radyoaktif maddeler ve alev geciktiriciler de dahil olmak üzere havadaki katı partiküllerin nüfuz etmesine karşı direnç gerektiren, yukarıda listelenen standartlar kapsamındadır. Ek olarak, tam bir geçirgenlik engeline ihtiyaç duyulmayan hafif püsküren sıvı aerosollere veya düşük basınçlı ve hacimli sıçramalara potansiyel olarak maruz kalma durumlarında kullanılması amaçlanmıştır.
Elektrostatik Uyarılar:
Elektrostatik dağıtıcı giysiyi giyen kişi uygun şekilde topraklanmalıdır. Kişi ve toprak arasındaki direnç 10^8 ohm'dan düşük olmalıdır, örn. uygun ayakkabı giyerek. Elektrostatik dağıtıcı giysiler yanıcı veya patlayıcı ortamların bulunduğu ortamlarda veya yanıcı veya patlayıcı maddelerle çalışırken açılmamalı veya sökülmemelidir. Elektrostatik yük dağıtıcı koruyucu giysiler, herhangi bir atmosfer patlayıcısının minimum ateşleme enerjisinin 0.016mJ'den az olmadığı Bölge 1, 2, 20, 21 ve 22'de (bkz. EN 60079-10-1 [7] ve EN 60079-10-2 [8]).Elektrostatik dağıtıcı giysi, sorumlu güvenlik mühendisinin önceden onayı olmadan oksijenle zenginleştirilmiş ortamlarda kullanılmamalıdır. Elektrostatik dağıtıcı koruyucu giysinin elektrostatik dağıtım performansı, aşınma ve yırtılma, yıkama ve olası kirlenmeden etkilenebilir. (bkz. EN 60079-10-1[7]). Elektrostatik dağıtıcı koruyucu giysi, normal kullanım sırasında (bükülme ve hareketler dahil) tüm uygun olmayan malzemeleri kalıcı olarak kaplamalıdır.
Depolama ve İmha Etme:
Giysiler normal depolama uygulamasına uygun olarak, tercihen karanlıkta UV ışığına maruz kalmadan depolanmalı ve çevreye zarar vermeyecek şekilde ortadan kaldırılmalıdır. Kullanılan inert polimerler uzun bir raf ömrü sağlar, ancak antistatik özellikler zamanla azalabileceği için ürünlerin 5 yıl sonra değiştirilmesi önerilir.İmha ile ilgili kısıtlamalar, yalnızca kullanım sırasında oluşan kirlenmeye bağlıdır. Şüphe durumunda lütfen tedarikçinize başvurun. Üretici, ürettiği giysilerin yanlış kullanımı veya ihması için sorumluluk kabul edeme

ULTITEC 1800T'İN PERFORMANS ŞEMASI

KUMAŞIN FİZİKSEL ÖZELLİKLERİ EN 14325:2018'DEKİ SINIFLANDIRMAYA DAYALI		TEST METODU	SONUÇ	SINIF
Aşınma direnci		EN 530	>10 döngü*	Sınıf 1
Esneklik Çatlama Direnci		EN ISO 7854-B	>40,000 döngü	Sınıf 5
Trapez Yırtılma Direnci	MD	EN ISO 9073-4	>40N	Sınıf 2
	CD		>20N	
Gerilme Direnci	MD	EN ISO 13934-1	>60N	Sınıf 1
	CD		>30N	
Delinme Direnci		EN 863	>5N	Sınıf 2
Dikiş Gücü		EN ISO 13935-2	>75N	Sınıf 3
Anti-statiklik		EN 1149-5	Geçti	
pH Değeri		EN ISO 3071	Geçti	
Alev Almaya Karşı Direnç		EN 13274-4	Geçti	
Not * görsel bitiş noktasını gösterir				
GEÇİRMEZLİK VE PENETRASYONA DİRENÇ EN 14325:2018'DEKİ SINIFLANDIRMAYA DAYALI		TEST METODU	PENETRASYON	GEÇİRMEZLİK
Sülfürik Asit 30%		EN ISO 6530	Sınıf 3	Sınıf 3
Sodyum Hidroksit 10%		EN ISO 6530	Sınıf 3	Sınıf 2
o-Xylene		EN ISO 6530	Sınıf 2	Sınıf 2
Butan-1-ol		EN ISO 6530	Sınıf 3	Sınıf 2
SIZMAYA KARŞI DİRENÇ TESPİTİ** EN 14325:2018'DEKİ SINIFLANDIRMAYA DAYALI		TEST METODU	KUMAŞ	BANT
Sülfürik Asit 30%		EN ISO 6529	Sınıf 1	Sınıf 1

Not **: Test edilen kimyasalların ve sonuçlarının tam listesi için lütfen yerel distribütöre başvurun.

EN 14126:2003'DEKİ BULAŞICI ETKENE KARŞI KUMAŞ PERFORMANSI				
ISO 16603:2004	ISO 16604:2004	ISO/DIS 22611:2003	ISO 22612:2005	ISO 22610:2006
Sınıf 6	Sınıf 1	Sınıf 3	Sınıf 3	Sınıf 6

BÜTÜN KIYAFET TEST PERFORMANSI	
Tip 4 EN 14605:2005 Püskürtme Testi Test metodu: EN ISO 17491-4:2008 Metod:B	Geçti
Tip 5 EN ISO 13982-1:2004 İç Sızma Testi Test metodu: EN ISO 13982-2:2004 geçiş = $L_{pmn,82/90} \leqq 30\%$ and $L_{5.8/10} \leqq 15\%$	Geçti
Radyoaktif maddelere karşı koruyucu giysi Test metodu: EN 1073-2:2002 blokaja karşı direnç hariç (test edilmedi)	Sınıf 3
Tip 6 EN 13034:2005 Düşük Seviyeli Püskürtme Testi Test metodu: EN ISO 17491-4:2008 Metod:A	Geçti

ÜRETİCİ TARAFINDAN HAZIRLANMIŞ VE İMZALANMIŞ BİR UYGUNLUK BEYANINA AŞAĞIDA VERİLEN ÜRETİCİ WEB SİTESİNDEN ERİŞİLEBİLİR

Turkish

Polish

ULTITEC 1800T

Mã hiệu: DD910T, DD920T, DD930T, DD940T Quần áo bảo vệ chống hóa chất danh mục III

Trang phục này tuân thủ các yêu cầu của Quy định châu Âu 2016/425 và mọi tiêu chuẩn được tham chiếu

Nhãn:
Mỗi bộ quần áo được xác định bởi một nhãn bên trong và bên ngoài. Nhãn bên trong cho biết cấp bảo vệ theo định nghĩa trong Quy định. Nhãn này cũng thể hiện thông tin sử dụng liên quan khác dành cho người dùng. Nhãn bên ngoài cho biết loại trang phục.

1 Loại vải hoặc Nhãn hiệu
2 Mã hiệu hoặc Nhận dạng mẫu
3 Các sản phẩm tuân thủ các yêu cầu đối với PPE loại III theo Quy định Châu Âu (EU) 2016/425. Bài nghiên cứu loại EU (Mô-đun B) do SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Phần Lan, (N.B. 0598) cung cấp. Các chứng chỉ quy trình sản xuất (Mô-đun D) phù hợp đảm bảo chất lượng dưới sự giám sát của SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Phần Lan, (N.B. 0598)
4 Loại 4 Trang phục bó sát chống bắn tóe EN 14605:2005 + A1:2009
Loại 5 Trang phục bó sát chống phân tử EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010
Loại 6 Trang phục bó sát hạn chế bắn tóe: EN 13034:2005 + A1:2009
5 Ký hiệu này cho biết bộ đồ là để bảo vệ chống hóa chất
6a Bộ quần áo ULTITEC 1800T được xử lý chống tĩnh điện và tuân thủ yêu cầu bảo vệ tĩnh điện theo của EN1149-5:2018 chỉ ở mặt trong, và phải được sử dụng cùng các phụ kiện tương thích và thực hành làm việc để phát huy hiệu quả. (xem lưu ý bên dưới)
6b Ký hiệu này và hình tam giác cho biết bảo vệ phóng xạ theo EN 1073-2:2002 không bao gồm điều 4.2 sức kéo thủng và khả năng chống chặn.
6c Chữ '-B 'sau số Loại cho biết rằng vải được sử dụng trong bộ quần áo này đã được thử nghiệm và đạt theo EN14126:2003 chống các tác nhân lây nhiễm
7 Thông tin kích cỡ: Vui lòng chọn kích cỡ phù hợp.

kích cỡ	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
vòng ngực (cm)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 140
chiều cao (cm)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 206

8 Người mặc cần đọc các hướng dẫn này
9 Ký hiệu sử dụng: Không sấy khô bằng máy, Không giặt, Không ủi, Không giặt khô.
10 Không tái sử dụng
11 Ngày sản xuất
12 Cảnh báo bổ sung: Vật liệu dễ cháy. Tránh xa ngọn lửa

Tuân thủ và trách nhiệm:
Để đáp ứng đầy đủ các yêu cầu về hiệu suất đối với quần áo Loại 5/6 và EN 1073-2, cần phải dán chắc chắn tất cả các chỗ hở như cổ tay, mắt cá chân, cổ và bao gồm nắp khóa kéo. Người sử dụng là người duy nhất phán xét về sự phù hợp của loại bảo vệ cần thiết và sự kết hợp chính xác của các phụ kiện quần áo và thiết bị phụ trợ. Để được bảo vệ toàn diện, tất cả các chỗ hở phải được bít kín, và người dùng phải xác định cũng như cho phép tác động của nhiệt khi sử dụng. Có thể sử dụng đồ lót hoặc thiết bị thông gió thích hợp để giảm bớt hoặc loại bỏ căng thẳng nhiệt và sự khó chịu.Nhà sản xuất không chịu trách nhiệm cho các vụ tai nạn xảy ra do hành vi hoặc việc lựa chọn không phù hợp trang phục bảo vệ hoặc thiết bị phụ kiện.
Hạn chế:
Việc tiếp xúc với một số hóa chất hoặc nồng độ hay áp suất cao có thể yêu cầu tính chất cản cao hơn của vải, hoặc trong việc dựng lên bộ quần áo. Có thể bảo vệ trong các điều kiện như vậy bằng các sản phẩm may mặc theo tiêu chuẩn Loại 1 đến 3 hoặc có thể bằng vật liệu có tính chất bảo vệ cao hơn.Phải mang giày dép phù hợp với mục đích sử dụng, đặc biệt là nơi yêu cầu mang ủng (hoặc vớ). Ủng liền bộ quần áo phải ở bên trong giày dép thích hợp và phần hở ở trên cùng của giày phải được buộc chặt vào ống chân của bộ quần áo.
Loại bỏ trang phục:
Cần thận trọng với việc loại bỏ quần áo có thể đã bị nhiễm hóa chất. Nên yêu cầu một người phụ tá đeo găng tay cởi quần áo ra khỏi người mặc, chú ý không để chất gây ô nhiễm tiếp xúc với người phụ tá này hoặc người mặc.
Phạm vi sử dụng:
Những bộ quần áo này được thiết kế để bảo vệ chống các chất độc hại và ô nhiễm cho cả sản phẩm và nhân viên. Chúng thường được sử dụng, tùy theo mức độ nghiêm trọng của độc tính và các điều kiện, để bảo vệ chống lại các hạt trong không khí và hạn chế bắn tóe và phun.Quần áo bảo hộ hóa học này bảo đảm các yêu cầu về hiệu suất theo các tiêu chuẩn được liệt kê ở trên khi cần chống lại sự xâm nhập của các hạt rắn trong không khí bao gồm vật liệu phóng xạ. Ngoài ra, nó được thiết kế để sử dụng trong các trường hợp có khả năng tiếp xúc với các sol khí dạng phun nhẹ hoặc bắn ra, trong đó không cần phải có rào cản thấm thấu hoàn toàn.
Cảnh báo tĩnh điện:
Người mặc quần áo phân tán tĩnh điện phải được nối đất đúng cách. Điện trở giữa người và đất phải $<10^8$ ohm, ví dụ: bằng cách mang giày dép đầy đủ. Khi mặc bộ quần áo liền ủng, nên cân nhắc sử dụng cáp nối đất. Quần áo phân tán tĩnh điện không được hở hoặc không được cởi bỏ quần áo phân tán tĩnh điện trong khi có không khí dễ cháy hoặc nổ hoặc trong khi xử lý các chất dễ cháy hoặc nổ. Quần áo chống tĩnh điện được chỉ định mặc trong các Khu vực 1, 2, 20, 21 & 22. (xem bảng tiếng Anh EN 60079-10-1[7] và EN 60079-10-2[8]) trong đó năng lượng đốt cháy tối thiểu của môi trường dễ nổ không thấp hơn 0.016mJ.Không sử dụng quần áo phân tán tĩnh điện trong môi trường làm giàu oxy mà không có sự chấp thuận trước của kỹ sư an toàn chịu trách nhiệm. Hiệu suất phân tán tĩnh điện của quần áo bảo vệ tĩnh điện có thể giảm do hao mòn, việc giặt giũ và nhiễm hóa chất. (xem bảng tiếng Anh EN 60079-10-1[7])Quần áo bảo hộ phân tán tĩnh điện che phủ vĩnh viễn tất cả các vật liệu không tuân thủ trong quá trình sử dụng thông thường (bao gồm cả uốn cong và chuyển động).
Bảo quản và thải bỏ:
Cần bảo quản quần áo theo thông lệ thông thường, tốt nhất là trong bóng tối không có ánh sáng cực tím và thải bỏ theo cách không gây hại cho môi trường. Các polyme trơ được sử dụng cho phép đảm bảo vòng đời sản phẩm dài nhưng nên thay thế chúng sau 5 năm vì các đặc tính chống tĩnh điện có thể giảm theo tuổi thọ.Các hạn chế đối với việc thải bỏ chỉ phụ thuộc vào tình trạng nhiễm hóa chất trong quá trình sử dụng. Nếu có thắc mắc, xin liên hệ với nhà cung cấp. Nhà sản xuất không chịu trách nhiệm về việc sử dụng hoặc thải bỏ không đúng cách quần áo do họ sản xuất.

BIỂU ĐỒ HIỆU SUẤT CỦA ULTITEC 1800T

TÍNH CHẤT VẬT LÝ CỦA VẢI DỰA THEO PHÂN LOẠI TRONG EN 14325:2018		PHƯƠNG PHÁP THỬ	KẾT QUẢ	CẤP
Chịu mài mòn		EN 530	>10 chu kỳ*	Cấp 1
Chịu Flex Cracking		EN ISO 7854-B	>40,000 chu kỳ	Cấp 5
Chịu rách hình thang	MD	EN ISO 9073-4	>40N	Cấp 2
	CD		>20N	
Cường độ chịu kéo	MD	EN ISO 13934-1	>60N	Cấp 1
	CD		>30N	
Sức kéo thủng		EN 863	>5N	Cấp 1
Độ bền đường may		EN ISO 13935-2	>75N	Cấp 3
Chống tĩnh điện		EN 1149-5	Đạt	
Giá trị pH		EN ISO 3071	Đạt	
Kháng tia lửa		EN 13274-4	Đạt	
Lưu ý * biểu thị điểm cuối trực quan				
CHỐNG KỲ NƯỚC VÀ THẤM NƯỚC DỰA THEO PHÂN LOẠI TRONG EN 14325:2018		PHƯƠNG PHÁP THỬ	THẤM NƯỚC	KỲ NƯỚC
Axit sunfuric 30%		EN ISO 6530	Cấp 3	Cấp 3
Natri hydroxit 10%		EN ISO 6530	Cấp 3	Cấp 2
o-Xylene		EN ISO 6530	Cấp 2	Cấp 2
Butan-1-ol		EN ISO 6530	Cấp 3	Cấp 2
XÁC ĐỊNH KHẢ NĂNG CHỐNG THẤM** DỰA THEO PHÂN LOẠI TRONG EN 14325:2018		PHƯƠNG PHÁP THỬ	VẢI	BĂNG DÍNH
Axit sunfuric 30%		EN ISO 6529	Cấp 1	Cấp 1

Lưu ý**: Vui lòng liên hệ với nhà phân phối tại địa phương để biết danh sách đầy đủ các hóa chất được thử nghiệm và kết quả

HIỆU SUẤT CỦA VẢI TRƯỚC TÁC NHÂN LÂY NHIỄM THEO EN 14126:2003				
ISO 16603:2004	ISO 16604:2004	ISO/DIS 22611:2003	ISO 22612:2005	ISO 22610:2006
Cấp 6	Cấp 1	Cấp 3	Cấp 3	Cấp 6

KẾT QUẢ THỬ NGHIỆM CẢ BỘ	
Loại 4 EN 14605:2005 Thử nghiệm xịt Phương pháp thử: EN ISO 17491-4:2008 Phương pháp:B	Đạt
Loại 5 EN ISO 13982-1:2004 Kiểm tra rò rỉ vào trong Phương pháp thử: EN ISO 13982-2:2004 đạt = $L_{pmn,82/90} \leqq 30\%$ và $L_{5.8/10} \leqq 15\%$	Đạt
Quần áo bảo hộ chống chất phóng xạ Phương pháp thử: EN 1073-2:2002 không bao gồm khả năng chống chặn (không được thử nghiệm)	Cấp 3
Loại 6 EN 13034:2005 Thử nghiệm phun ở mức thấp Phương pháp thử: EN ISO 17491-4:2008 Phương pháp:A	Đạt

TUYÊN BỐ TUÂN THỦ ĐƯỢC NHÀ SẢN XUẤT CHUẨN BỊ VÀ KÝ TÊN CÓ TRÊN TRANG WEB CỦA NHÀ SẢN XUẤT NHƯ NÊU RA DƯỚI ĐÂY

Vietnamese

Thai

ULTITEC 1800T

Estilo No. DD910T, DD920T, DD930T, DD940T Vestuário de proteção química da categoria III

Esta peça de vestuário cumpre com os requisitos do Regulamento UE 2016/425 e de qualquer norma de referênci

Marcação:
Cada macacão é identificado por uma etiqueta interna e externa. A etiqueta interna indica a classe de proteção conforme definido no Regulamento. Também fornece outra informação relevante de uso ao usuário final. A etiqueta exterior permite a identificação do tipo de peça.

1 Tipo de tecido ou Marca
2 Número de estilo ou Identificação do modelo
3 Os produtos cumprem os requisitos para EPI de Categoria III de acordo com o Regulamento Europeu 2016/425. O exame UE de tipo (Módulo B) foi emitido por SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598). A conformidade com a garantia de qualidade dos certificados do processo de produção (Módulo D) estava sob a supervisão de SGS Fimko Oy., Takomotie 8, FI-00380 Helsinki, Finland, (N.B. 0598)
4 Tipo 4 Roupa justa contra respingo EN 14605:2005 + A1:2009
Tipo 5 Roupa justa contra partículas EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010
Tipo 6 Roupa justa de respingo limitado EN 13034:2005 + A1:2009
5 Este pictograma mostra que o traje é para proteção contra produtos químicos
6a Os macacões ULTITEC 1800T são tratados antiestaticamente e cumprem a proteção eletrostática exigida pela norma EN1149-5:2018 apenas na parte interior, e devem ser usados com acessórios e práticas de trabalho compatíveis para serem eficazes (ver nota abaixo).
6b Este pictograma e triângulo indicam proteção radioativa para EN 1073-2:2002, excluindo a resistência à perfuração da cláusula 4.2 e a resistência ao bloqueio.
6c A letra '-B' após o número do Tipo indica que o tecido usado neste macacão foi testado e aprovado para a proteção EN14126:2003 contra agentes infeciosos.
7 Informações de tamanho: Escolha o tamanho apropriado.

tamanho	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
peito (cms)	84 - 92	92 - 100	100 - 108	108 - 116	116 - 124	124 - 132	132 - 14
altura (cm)	162 - 170	170 - 176	176 - 182	182 - 188	188 - 194	194 - 200	200 - 20

8 O utilizador deve ler estas instruções.
9 Imagens de cuidado: Não lavar, Não lavar na máquina, Não engomar, Não lavar a seco.
10 Não reutilize
11 Data de fabrico
12 Aviso adicional: Material inflamável, Manter afastado do fogo

Conformidade e responsabilidade:
Para atender plenamente às exigências de desempenho para os tipos 5/6 e EN 1073-2, todas as aberturas, como pulsos, tornozelos, pescoço e incluindo a aba do ziper, devem ser seguramente coladas.O usuário será o único avaliador da adequação para o tipo de proteção exigido e as combinações corretas de acessórios e equipamentos auxiliares do macacão. Para obter proteção total, todas as aberturas devem estar bem fechadas, mas o usuário deve determinar e permitir o efeito do calor quando estiver em uso. O estresse tér